

オープンコム

No.18
2007.7
Open Com



Contents

- 02 母子医療センターのご案内
- 04 産婦人科のご紹介
- 06 小児科のご紹介
- 10 後期臨床研修医のご紹介
- 12 かかりつけ医さんこんにちは
- 14 患者情報室ラヴェンダーニュース (増刊)
- 15 患者相談室より
- 16 トピックス：院内保育園がオープンしました
- 17 当院の活動内容を掲載している記事
- 22 各種教室
- 23 公開講座
- 24 大阪厚生年金病院のご案内



大阪厚生年金病院
<http://www.okn.gr.jp/>

日本医療機能評価機構認定病院
大阪府「男女いきいき・元気宣言」登録事業者
「働きやすい病院」認定病院(第1号)
につけい子育て支援大賞受賞

母子医療センターを開設いたしました

最近大きな社会問題として勤務医、特に産科医、小児科医の不足がマスコミに取り上げられています。僻地のみならず、大阪市内でも総合病院小児科の縮小、閉鎖が相次いでおり、産科に関しても既にご存知の通り分娩のできない病院が増加しています。当院周辺でも例外でなく、お産が安全に行える病院が急速に減少しています。



母子医療センター長

田川 哲三



母子医療副センター長

小川 晴幾

このような中、当院では2004年4月より産科オープンシステムを取り入れ、また、2005年4月より新生児集中治療室を整備し、周産期母子医療を充実させてきました。分娩数も着実に増加してきており、リスクを持つ母体の分娩、それに伴うハイリスクベビーの管理を行っております。新生児診療相互援助システム(NMCS)および大阪産婦人科相互援助システム(OGCS)に参加しており、母体搬送、新生児搬送を積極的に受け入れ、地域の周産期医療の向上を目指し、努力をしております。

そしてこのたび当院に母子医療センターを開設いたしました。周辺地域の周産期医療に対する、増加し続けるご要望にお応えすべく、当院の産婦人科、小児科をより充実させ、母子医療センターとして、地域での周産期医療体制を確立しようと考えております。一番に必要なマンパワーとして産婦人科医10名、小児科医12名の体制を今春より確保いたしました。この豊富な人材を活かして、皆様のために貢献できるよう頑張りますので、よろしくご協力をお願いいたします。母子医療センターを立ち上げるに当たって皆様からのご要望をお待ちしております。

大阪厚生年金病院の理念

1. 高度で安全な医療を目指します
2. 患者様の立場に立って、心温まるケアに専念します
3. 近隣のかかりつけ医と連携し、地域の医療と福祉を推進します
4. 人を癒し、人を活かす職場であることを誇りとします

看護部の理念

1. 看護師は、人間の生命と、人間としての尊厳および権利を尊重いたします。
2. 看護師は、人々の健康の増進、疾病予防、健康回復、苦痛を軽減することにおいて責任をもって看護活動を行います。
3. 看護師は、地域社会と連携を持ち、住民のニーズにあった看護を提供いたします。
4. 看護師は、常に看護水準を確認し、看護サービスの質的向上を図り、可能な限り高度な看護を提供いたします。

母子医療センターのご案内

緊急事態にも即対応できる、万全の設備と体制

一貫した高度専門医療を提供

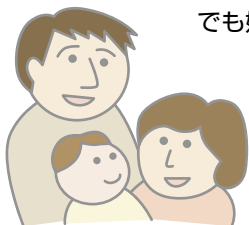
大阪産婦人科相互援助システム（OGCS）、新生児診療相互援助システム（NMCS）の基幹病院として地域の医療機関と連携し、高度な医療を必要とする患者さん（妊産婦、低出生体重児、新生児、乳幼児、小児）に高度専門医療を提供します。

24 時間体制で対応

産婦人科医と小児科医が一つのセンター医師として協力しながら、妊娠、分娩と新生児に関するあらゆる診療に 24 時間体制で、迅速かつ確実にあたります。

充実したチーム医療が目標

当院の救急部、内科、外科、精神科など種々の専門科の協力を得て、いかなる合併症を持つ妊婦さんでも妊娠中から産後まで、そして重症の新生児ケアを行うチーム医療を目指しています。



基本方針はお母さんと赤ちゃんへの優しさ第一で

合併症等のない通常の妊婦さんの分娩には、今まで通り不必要な医療介入を避け、母乳育児・母子同室等、自然分娩を基本とします。

妊娠そして新しい生命の誕生という人生における最大のイベントの時に、安全・安心・快適をご提供いたします。



新 LDR システム（LDR 室 3 室）

自然分娩に近い出産ができる米国で開発された LDR 室（Labor Delivery Recovery / 居住型分娩室）を 2 室から 3 室に増床しました。陣痛→分娩→回復期までを同じ部屋・ベッドで過ごすことで、より安全にリラックスして出産を迎えていただくことができます。



LDR 室



カンガルーケア

出産直後、赤ちゃんをすぐにお母さんの胸にお渡しします。“Skin to Skin Touch”（肌と肌の接触）でお母さんと赤ちゃんの愛情がより深まります。母乳分泌の促進、赤ちゃんの感染予防の効果もあります。



カンガルーケア



看護師・助産師の安心サポート

- お母さんと赤ちゃんが安心して出産を迎えられるように助産師が付き添い、出産のお手伝いをさせていただきます。
- 出産直後から母子同室制を取り入れ、お母さんと赤ちゃんが一緒に過ごす時間を大切にします。
- 助産師がいつでも育児や授乳を行うお母さんのご相談にのり、情報提供と支援を行います。
- NICU に入院中の赤ちゃんに面会にこられたご両親にも安心して過ごしていただけるよう、看護師・助産師が援助します。



マタニティフィットネス
（スポーツ医学センター）



両親学級



産後の指導

この他、両親学級（本誌 P. 22 にご案内掲載）、マタニティフィットネス（スポーツ医学センター、センターのご案内は本誌 P. 24 に掲載）など充実したメニューをとり揃えています。



NICU（新生児集中治療室）

- 小さく生まれた赤ちゃんや、医療が必要な赤ちゃんを治療・看護する施設です。
- このたび、新生児センターがNICUの認可を受けることになりました。これに伴い、平日、休日とも小児科当直とは別にNICU当直をおき、2人当直体制となります。
- 看護師も増員され、8床のNICUとしての診療体制を確立しました。
- 新生児診療相互援助システム（NMCS）の参加病院として、24時間体制で新生児搬送、母体搬送に対応し、これまで以上に地域周産期医療に貢献いたします。



助産師外来受診のご案内

診療内容・対象	①母乳外来	当院で出産された方、お子さんがNICUに入院された方のなかで出産後、退院されてから卒乳までの期間のお母さん
	②妊婦健診	正常に経過している妊娠20週～40週の妊婦さん
	①②いずれも助産師外来の受診を希望される方	
診療時間	お一人45分間	
申し込み方法	完全予約制 ①産後入院中の方は退院までに病棟助産師にお申し込みください。 退院されている方は産婦人科外来に電話でお申し込みください。 ②妊娠16週から20週までの妊婦健診時に申し出ていただき、医師の許可ができれば22週から助産師外来での健診が可能です。	
外来日・時間	毎週火曜日・金曜日 13:30～17:15	
診療内容についての問い合わせ窓口	産婦人科外来 TEL (06)6441-5451（内線2280） （時間）平日 9:00～17:00	



NICU（新生児）フォローアップ外来受診のご案内

対 象	①当院 NICU を退院されたお子さん ②他の病院に入院されていたお子さん（入院医療機関、かかりつけの医療機関からのご紹介に限定）	
診 療 内 容	お子さんの発育・発達などの検診、 育児に関する相談	
申 し 込 み 窓 口	小児科外来、地域医療連絡室	NICU フォローアップ外来
申 し 込 み 方 法	完 全 予 約 制 （ 患 者 さ ん ） かかりつけの医療機関を通して お申し込みください。 （かかりつけ医の先生）小児科外来または地域医療 連絡室にご連絡の上、ご予約 ください。	
診療内容についての の問い合わせ窓口	小児科外来 TEL (06)6441-5451（内線 2283） （時間）平日 9：00～17：00	

NICU フォローアップ外来



NICU（新生児センター）同窓会風景
（当院NICUを退院された赤ちゃんご家族の交流会を年1回開催しています）

産婦人科のご紹介

診療内容・特色（診療対象疾患）

産 科	周産期・ハイリスク妊娠の管理
婦 人 科	婦人科悪性腫瘍（子宮頸癌、子宮体癌、卵巣癌など） 婦人科良性腫瘍（子宮筋腫、子宮卵巣嚢腫など） 骨盤底疾患（子宮脱、膀胱脱、直腸脱など）
産婦人科救急（子宮外妊娠、卵巣腫瘍茎捻転など）	
不妊症	

特 色

- 救急隊からの依頼による産婦人科 1 次救急に対応しています。
- 大阪産婦人科相互援助システム（OGCS）の参加病院であり、2 次的医療機関としての役割を果たし、条件の許す限り、緊急母体搬送例を受け入れています。
- 産科オープンシステムを行っており、登録医、登録助産師は診療所での妊婦検診、当院での分娩が可能です。
- リスクのある母児に関しては産婦人科医、小児科医による合同カンファレンスを毎週行って診療方針を決定しています。
- 合併症のある患者さんも、他の診療科と協力して積極的に診療を行っています。
- 進行癌の治療では、手術、化学療法、放射線治療を組み合わせた集学的治療を行っています。
- 適応症例には腹腔鏡手術も積極的に行っています。



産婦人科外来

診療実績（症例数・手術件数）

（2006 年 1 月 1 日～ 12 月 31 日）

外来診療	新規患者数	1654 名
入院診療	新規入院患者数	1146 名
	分 娩 数	499 名
	中期中絶	21 名
	手術件数	414 件
	開腹手術	232 件
	子宮頸部進行癌	2 件
	子宮体癌	8 件
	卵巣癌	9 件
	子宮肉腫	2 件
	子宮筋腫	40 件
	子宮腺筋症	2 件
	卵巣良性腫瘍	47 件
	帝王切開	101 件
	子宮外妊娠	11 件
	その他	10 件
	腹腔鏡手術	46 件
	卵巣良性腫瘍	22 件
	子宮外妊娠	9 件
	その他	15 件
	子宮鏡手術	4 件
	経 腔 手 術	132 件
	子宮脱	11 件
	子宮頸管縫縮術	3 件
	子宮内容除去術（産科）	83 件
	子宮内容除去術（婦人科）	5 件
	子宮頸部円錐切除	21 件
	その他	9 件

スタッフ紹介

小川 晴幾 部長

専門 婦人科腫瘍病理、性器脱治療
経歴 1982年 大阪大学医学部卒業
資格 大阪大学医学部臨床教授
 日本産婦人科学会専門医
 母体保護法指導医

脇本 昭憲 部長（婦人科担当）

専門 婦人科腫瘍治療、性器脱治療、生殖免疫学
経歴 1985年 大阪医科大学卒業
資格 日本産婦人科学会専門医
 母体保護法指定医

岡崎 光男 医長

専門 周産期医学、不妊・内分泌
経歴 1994年 長崎大学医学部卒業
資格 日本産婦人科学会専門医

中村 恵美 医長

専門 周産期医学
経歴 1994年 滋賀医科大学卒業
資格 日本産婦人科学会専門医
 母体保護法指定医
 マンモグラフィー検診精度管理中央委員会読影認定医

國重 陽子 医長

専門 周産期医学、思春期医学、更年期医学
経歴 1996年 兵庫医科大学卒業
資格 日本産婦人科学会専門医
 母体保護法指定医
 マンモグラフィー検診精度管理中央委員会読影認定医

福田 綾 医長

専門 周産期医学
経歴 1998年 福井大学医学部卒業

若林 敦子 医師

経歴 2002年 大阪医科大学卒業

森本 晶子 医師

経歴 2005年 大阪大学医学部卒業

瀧内 剛 医師

経歴 2005年 大阪大学医学部卒業
資格 認定産科医

三村 理恵 医師

経歴 2005年 大阪市立大学医学部卒業



患者さん、一般の方への メッセージ・お願い

- 親身でわかりやすい説明を心がけ、十分に時間をかけ診療を行うように努力しています。
- 複数の周辺医療機関産婦人科の閉鎖に伴い外来が大変混雑しており、待ち時間等ご不便をおかけしていますがご容赦ください。
- 子宮癌検診、更年期障害、避妊等入院治療の不要な患者さんは、お近くの診療所にまず受診されることをお勧めします。



かかりつけ医の先生への メッセージ・お願い

- 患者さんが初めて受診を希望される際には、地域医療連絡室を通じて予約をとっていただくようお願いいたします。逆紹介を含め、病診連携は緊密に保持させていただきます。



産婦人科専門医を目指す 研修医の皆さんへ

- 今年3人の後期研修医が入局しました。総員10名体制で全員一丸となってよりよい医療の実施をめざしています。
- 産科婦人科専門医をめざす後期研修医の皆さんには、専門医の取得に必要な症例をすべて経験できるようにしています。

小児科のご紹介

診療内容・特色（診療対象疾患）

神 経 疾 患	難治性てんかん、もやもや病、脳性麻痺
循 環 器 疾 患	先天性心疾患、川崎病、不整脈、心筋症
内 分 泌 疾 患	低身長（小人症）、糖尿病、肥満症
骨 代 謝 疾 患	骨形成不全症、くる病
腎 疾 患	腎炎、ネフローゼ症候群、血尿・蛋白尿
ア レ ル ギ ー 疾 患	気管支喘息、アトピー性皮膚炎、食物アレルギー
未熟児・新生児疾患	早期産、低出生体重児、新生児感染症、先天性疾患

特 色

- 大阪市北西部地区の地域中核病院として質の高い小児科診療を行っています。
- 一般小児疾患から専門疾患まで、また新生児から小児疾患、成人まで幅広い小児科疾患に対応しています。
- 小児科医が常時在院し、小児救急診療やかかりつけの先生からの紹介に昼夜に限らず即座に対応できます。
- NICU（新生児集中治療室）を拡充し、未熟児・新生児医療にも力を注いでいます。
- 産科（周産期医療）、外科系診療科（外科疾患）、皮膚科（アレルギー性皮膚疾患）とそれぞれ協力してチーム医療を実践しています。
- 小・中学校院内分校があり、養護教諭による教育を含めた包括的治療を行うことができます。



小児科外来

専門外来一覧

専門外来名	曜 日	特 色
神 経 外 来	月、水曜 午前	てんかん・脳性麻痺・脳血管障害を診療します。
小児精神神経外来	隔週月曜 午後	心身症から小児精神神経疾患まで診療しています。
ワクチン外来	火曜 午後	基礎疾患を持つ小児の予防接種を行います。
のびのび外来	木曜 午前	様々な病気による低身長のお子さんに成長ホルモン治療を行います。
アレルギー外来	木曜 午後	喘息・アトピー性皮膚炎・食物アレルギーの診療。
小児循環器外来	金曜 午前	診断・治療・から運動指導や学校生活管理までフォローしています。
発達障害クリニック	金曜 午後	障害を持つ小児のトータル・ケアを行います。
NICU フォローアップ外来	月、木、金曜 午後	NICU で治療した赤ちゃんの長期フォロー外来です。

診療実績（症例数）

（2006年1月1日～12月31日）

外 来 診 療	延患者数 14946 名（うち救急患者数 2439 名）
入 院 診 療	中枢神経系疾患
	けいれん・意識障害 41 件
	てんかん・脳性麻痺 33 件
	髄膜炎・もやもや病・頭蓋内出血など 10 件
	呼吸器系疾患
	肺炎・気管支炎・扁桃炎など 254 件
	気管支喘息・喘息発作 79 件
	消化器系疾患
	胃腸炎など 69 件
	腸重積・腸閉塞など 19 件
	全身性疾患
	発疹性ウィルス疾患 23 件
	敗血症・重症細菌感染症 13 件
	紫斑病・皮膚疾患 13 件
	骨・内分泌疾患
	下垂体性小人症・低身長 27 件
	骨形成不全症 21 件
	循環器系疾患
	先天性心疾患・川崎病 21 件
	腎・尿路疾患
	腎炎・ネフローゼ・尿路感染症 11 件
	新生児・未熟児疾患
	早期産・低出生体重児など 173 件
	外科疾患 18 件
	その他 59 件



新生児診察

次頁（P.08）につづく→



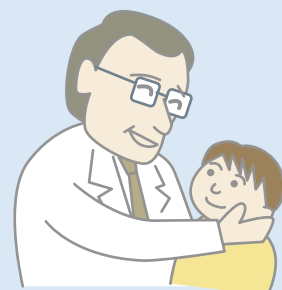
患者さん、一般の方への メッセージ・お願い

- 時間外や夜間に受診をご希望される時は、まず当院にお電話ください。
- 時間外受診ではお待ちいただくことがあります。また処方は原則1日分になります。
- 夜間を含め常時小児科医がいますが、入院患者さんの診療におわれている時などは別の医療機関をご紹介しますことがあります。



かかりつけ医の先生への メッセージ・お願い

- 診療時間外の患者さんのご紹介は、まず地域医療連絡室または直接小児科医に電話連絡をお願いします。
- 緊密な病診連携の一環として、退院後や外来治療後のフォローを逆紹介で積極的にお願ひしています。
- 小児救急を含む24時間体制で質の高い小児医療を提供してまいりますので、ご支援よろしくお願ひいたします。



スタッフ紹介



清野 佳紀 院長

専門 小児内分泌疾患（骨代謝、低身長）、腎疾患
経歴 1965年 大阪大学医学部卒業
資格 日本小児科学会専門医
 日本内分泌学会指導医
 日本腎臓学会指導医
 日本糖尿病学会専門医
 日本骨代謝学会理事長
 日本小児内分泌学会理事長



田川 哲三 副院長

専門 小児神経疾患、てんかん、障害児医療
経歴 1977年 鳥取大学医学部卒業
資格 大阪大学医学部臨床教授
 日本小児科学会専門医
 日本小児神経学会専門医
 日本てんかん学会臨床専門医



佐野 哲也 部長

専門 小児循環器疾患、小児生活習慣病、小児アレルギー疾患
経歴 1980年 大阪大学医学部卒業
資格 日本小児科学会専門医
 日本循環器学会専門医



高田 慶応 部長 (NICU 担当)

専門 新生児・未熟児医療、小児循環器疾患、小児呼吸器疾患
経歴 1986年 大阪大学医学部卒業
資格 日本小児科学会専門医
 日本周産期・新生児学会指導医（暫定制度）



谷口 明 部長 (小児科救急担当)

専門 小児プライマリケア、小児アレルギー疾患、小児血液学
経歴 1976年 奈良県立医科大学卒業
資格 日本小児科学会専門医



北 知子 医長

専門 小児循環器疾患
経歴 1990年 琉球大学医学部卒業
資格 日本小児科学会専門医



天羽 清子 医長

専門 小児感染症疾患
経歴 1994年 徳島大学医学部卒業
資格 日本小児科学会専門医
 認定産業医



山下 純英 医長

専門 小児骨代謝性疾患、小児内分泌疾患
経歴 1998年 神戸大学医学部卒業
資格 日本小児科学会専門医



和田 佳子 医長

専門 小児内分泌疾患、新生児疾患
経歴 1999年 近畿大学医学部卒業
資格 日本小児科学会専門医



小出 竜雄 医師

経歴 2005年 大阪医科大学卒業



五十嵐 稚子 医師

経歴 2005年 近畿大学医学部卒業



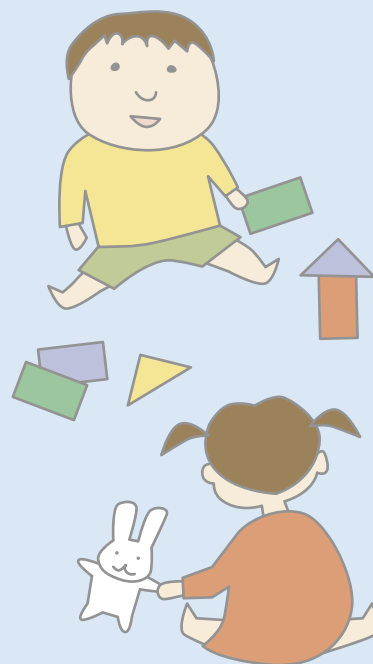
竹下 扶生子 医師

経歴 2005年 奈良県立医科大学卒業



小児科専門医を目指す 研修医の皆さんへ

- 経験豊富な指導医が親切丁寧に指導しています。
- 一般小児科疾患だけでなく専門的疾患の診療経験や臨床研究もできます。
- 初期研修では最低3ヵ月間、希望者は選択を含めて6ヵ月間の小児科研修のカリキュラムを組んでいます。
- 後期研修では小児科医として、最も重要な幅広い小児疾患の臨床経験を積むことができます。



後期臨床研修医のご紹介

2007 年度後期研修医（新規採用）



五十嵐 渉 医師
(近畿大学出身)

後期研修科：プライマリケア診療部

内科医としての知識、技術、経験の基礎を確実に身につけたいと思っています。身体所見のとり方、文献の批判的吟味の他、技術面ではできるだけエコーを診断の補助として活用できるように、多くの方から学びたいと思っています。よろしくお願いします。



岩上 佳史 医師
(神戸大学出身)

後期研修科：外科

4月からこちらに來させていただきました。最初は新しい環境に慣れていないから大変なんだと思っていたのですが、ようやく慣れてきた現在、単に自分の力不足だったと思い知っているところです。基本的な手技・考え方から学んでいきます。共観の際にはご指導よろしくお願いします。



堤 真一 医師
(大阪市立大学出身)

後期研修科：放射線科

2年前の初期研修の時には、たくさんの方にお世話になりました。これからは放射線科医として、皆様のお役に立てるよう、また少しでも恩返しができるようにしたいと思っています。よろしくお願いします。



松浦 民子 医師
(浜松医科大学出身)

後期研修科：内科（消化器）

卒業後2年間、市立豊中病院で初期臨床研修を経験し、4月から消化器内科3年目レジデントとしてお世話になっています。消化器内科は多くの手技があり、即時の診断力・判断力が必要ですが、迷うことばかりです。まだまだ先は見えませんが、少しずつ前へ進めるよう努力していきます。他科の先生方にもご迷惑をおかけすることがあると思いますが、よろしくお願いします。



三木 智子 医師
(大阪市立大学出身)

後期研修科：プライマリケア診療部

様々な健康問題で来院される患者さんそれぞれに対して、適切な初期対応および専門科とのスムーズな連携を行い、安全で心地よい医療サービスを提供できるよう、学んでいきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



湊 のり子 医師
(神戸大学出身)

後期研修科：泌尿器科

泌尿器科としては初年度なので、幅広く一通りの疾患や処置や手術などを学びたいと思います。どうぞよろしくお願いします。



森口 彩 医師
(大阪大学出身)
後期研修科：内科（消化器）

初期研修は吹田市民病院で2年間過ごしてきました。たくさんのスタッフがいる恵まれた環境の中で、積極的に多くのことを学んでいきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

五十嵐 稚子 医師
(近畿大学出身)

※顔写真はp.09に掲載しています

後期研修科：小児科

4月より小児科に勤務しています。新しいことばかりで戸惑うことも多いのですが、いろいろな方に助けられています。まずは、一般的な疾患を診られるようになること、それから自分が興味を感じる分野を学んでいきたいと思っています。

小出 竜雄 医師
(大阪医科大学出身)

※顔写真はp.09に掲載しています

後期研修科：小児科

初めまして。今のところ、小児科の中でのはっきりとした専門は決めておらず、一般小児科を幅広く勉強中です。早く『これだ!』と思える自分の専門を見つけたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

竹下 扶生子 医師
(奈良県立医科大学出身)

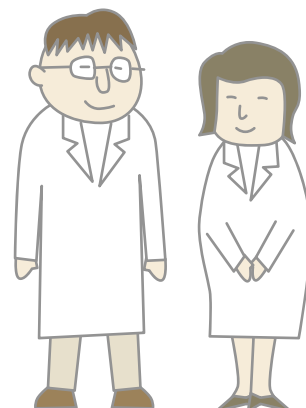
※顔写真はp.09に掲載しています

後期研修科：小児科

小児科で頻度の高い疾患の診療を経験し、専門医の認定が受けられるよう頑張りたいと思いますので、皆様よろしく御指導・ご鞭撻の程お願いします。

院内初期臨床研修より引き続き後期研修に入る医師

氏 名	出身大学	後期研修科
貫野 知代	兵庫医科大学	内 科（消化器）
木村 千暁	大阪大学	乳腺外科
清水 博子	大阪医科大学	皮 膚 科
高橋 佑典	大阪大学	外 科（消化器外科）
瀧内 剛	大阪大学	産婦人科
水本 綾	兵庫医科大学	内 科（腎臓）
三村 理恵	大阪市立大学	産婦人科
森本 晶子	大阪大学	産婦人科



かかりつけ医さん こんにちは

梶本クリニック

院長 梶本 好輝

〒553-0003 大阪市福島区福島 7-6-13

TEL 06-6451-9010

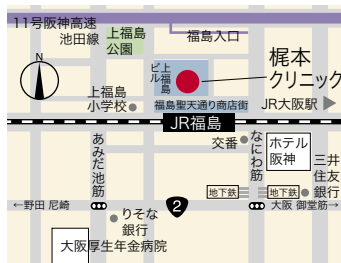
FAX 06-6451-9347

ホームページ <http://www8.ocn.ne.jp/~kazimoto/>

Eメール kajimoto@deluxe.ocn.ne.jp

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~13:00	○	○	○	○	○	—
17:00~19:00	○	—	○	—	○	—

※ただし透析時間は
左記とは別です



● JR 東西線「新福島」駅下車、徒歩 1 分

アクセス

診療科目

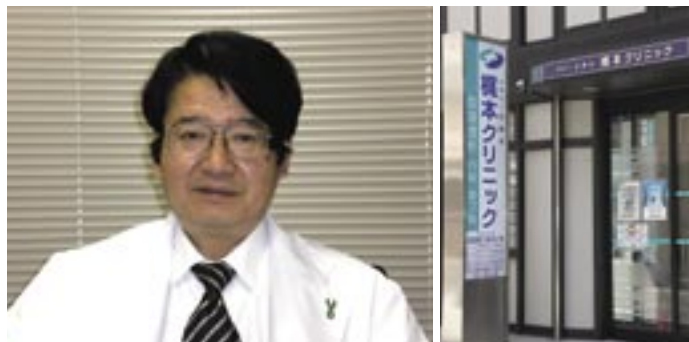
内科(人工透析) /
皮膚科

往診

無

休診日 土曜・日曜・祝日

駐車場 有



梶本先生

梶本クリニックは、開院 20 周年をむかえました。従来より大阪厚生年金病院とは、緊密な病診連携をさせていただいています。また最近では、研修医療機関として 2 年目の研修医の教育のお手伝いをしています。

当院では、①良質な医療の提供、②良質な医療環境の提供、③良質な笑顔の提供、の三点に力を入れています。

主な診療科は、血液透析とその周辺医療、透析用シャントの作成と修理、内科、皮膚科です。

透析医療はチーム医療です。当院では職員一丸となって、①清潔環境の保持、院内感染予防、②医療事故防止、作業ミスの根絶、③災害対策及び災害時避難、④接遇改善にチームを作り、取り組んでいます。

今後とも最良の医療を提供できるよう、努力してまいります。

谷本医院

院長 谷本 尚穂

〒554-0051 大阪市此花区西島 3-18-22

TEL 06-6469-1077

FAX 06-6469-1078

ホームページ <http://www.geocities.jp/tanimotoiin/>

Eメール tanimotoiin@yahoo.co.jp

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:00	○	○	○	○	○	○
17:00~20:00	○	○	○	—	○	—



● 大阪市営バス「西島住宅前」下車、徒歩 2 分

アクセス

診療科目

内科/小児科/脳神経外科

往診

有

休診日 日曜・祝日

駐車場 有(1台)



谷本先生

気軽に相談のできる、地域のかかりつけ医を目指して、2003 年に此花区で開院しましたが、大阪厚生年金病院には、初めて紹介させていただいた患者様より、迅速でしっかりした対応をしていただき、以来信頼できる連携病院としてお世話になっております。

現在では患者様からも希望の紹介先として、指定をされることが多くなっており、これからもますますお世話になることがあるかと思っています。

今後ともよろしく願いいたします。

病診連携で日頃お世話になっている
かかりつけ医さんをご紹介します。

二階循環器科内科医院

院長 二階 利禮

〒553-0002 大阪市福島区鷺洲 2-12-18

TEL 06-6453-8567

FAX 06-6453-0612

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:30	○	○	○	○	○	○
17:00~19:00	○	—	○	—	○	—



アクセス ● JR 環状線「福島」駅下車、徒歩 10 分

診療科目

内科/循環器科

往診

無

休診日 日曜・祝日・
第 2,4 土曜日

駐車場 無



二階先生（前列左）と、研修医の鍋谷先生（同右）とスタッフの皆さん



30年前勤務医として福島区医師会に入会させて頂きました。1988年現在の場所に開院、ただただ皆様に迷惑をかけないようにと診療を行って参りました。病診連携で色々な科をお願いして新しい知識を得、自分の無知さを悟ります。一人の開業医としては、最新の医療をと努力しても限りがあり、微力です。

厚生年金病院の先生方は、私の指導医として適切な診療へと導いてくれる心強い存在です。今後ともよろしくお願い致します。

ひの小児科

院長 日野 聡

〒554-0001 大阪市此花区高見 2-13-3

TEL 06-6464-8655

FAX 06-6461-5575

ホームページ <http://t.paa.jp/t/102201>

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:00	○	○	○	○	○	○
17:00~20:00	○	○	○	○	○	—



アクセス ● 阪神西大阪線「伝法」駅下車、徒歩 5 分

診療科目

小児科

往診

無

休診日 日曜・祝日

駐車場 有



日野先生



200 年に此花区で小児科単科を開業いたしました。

母親が心配なく子育てをできる環境にするために、小児科専門医としてなにができるかを考え、小児疾患はもちろんのこと、乳幼児健診や予防接種も積極的に行っています。

当院では、待ち番号表示システムを運用しています。携帯電話およびパソコンから順番をとっていただけます。時間予約ではないため直接来院していただいても結構です。

厚生年金病院との連携により時間外の対応も迅速に行っていただき感謝しています。

これからも、地域のこどものかかりつけ医として努力していきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

患者情報室 Lavender News 「ラヴェンダー」ニュース 増刊

通常号は随時 1 階 図書返却 BOX にてお配りしています

患者情報室とは

患者さんが医療の情報を得たり、自己学習の場として、また、病院内でゆったりとした気分になっていただける空間として無料でご利用いただける施設です。

OPEN 平 日
9:00 ~ 14:00

場 所 別館 1 階
(スポーツ医学センター横)

大阪市立図書館の図書をラヴェンダーで 利用できるようになりました !!

これまでラヴェンダーでは、患者さんからいただく希望図書のリクエストに応えられずにいましたが、大阪市立中央図書館の協力により、患者さんへサービスできる図書の数がグッとふえました。どなたでも借りる事ができます、どうぞご利用ください。お問い合わせはラヴェンダーまで !!

こんにちは！ 大阪市立中央図書館です。

大阪市立中央図書館では、平成 12 年度から「高齢者等読書環境整備事業」をすすめてきました。現在、大阪市内にある 26 の特別養護老人ホームや介護保健施設へ、毎月 120 冊の図書セットを団体貸出しています。この事業は、図書ボランティアが、入居者とお話ししながら本を貸出したり、紙芝居や合唱で楽しいひと時を過ごしたりして、気軽に外出ができない高齢者の生活に本を通して生きがいと潤いをもたらすことを目的としています。

高齢者福祉施設と同様に、図書館への来館が困難な入院されている方々にも図書館からのサービスをと、患者情報室ラヴェンダーからお申し出があり、今年 4 月から図書セットをお届けすることになりました。セットの内容は、大きな活字の本、小説、随筆、写真集、健康法や料理の本などの実用書や趣味の本、昔話絵本など、高齢者福祉施設向けのものが基本ですが、リクエストの本を加えることもできます。西区にある中央図書館から、毎月第 4 金曜日の午後に、図書館の搬送車でお届けしています。

「大阪市の図書館を利用していたけど、入院中で借



りていた本が返せない…」 「この作家のほかの本も読みたいんだけど…」 というようなご相談もあるかと思います。ラヴェンダーとのつながりの中で図書館からどのようなサービスができるか、皆様のご利用の様子やリクエストをもとに、考えていきたいと思っています。

(大阪市立中央図書館 館外サービス 齊藤美子)



早速、市立中央図書館からお借りした図서가看護の日のイベント(5月11日)に登場しました！

“禁煙”に関する図書が並びました。

2007年1月から4月末まで投書箱「みなさまの声」に寄せられた件数は20件で、患者相談室に寄せられた相談は42件でした。

その中の苦情及びご意見の一部をご紹介します。

Q 循環器内科の診察の予定時間が慢性的に遅延しているのは非常に問題である。

A 循環器内科では、現在予約人数を制限し、予定時間が遅延しないよう改善しております。

Q 病院敷地内全面禁煙の表示を見ましたが、これはマナーの悪化を招き、患者を減らします。

A 4月1日から患者さんの健康の維持増進や院内の美化に努め、病院内の敷地内は全面禁煙にしておりますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。また、当院ではタバコを止められない患者さんには、ご希望により「禁煙外来」「禁煙教室」を実施しておりますのでぜひご利用ください。

Q ホームページの地図がわかりにくいため30分歩いて来るまでに疲れました。分りやすい地図をお願いします。

A ホームページの地図に目印となるものを入れて修正しましたのでご利用ください。

Q 撮影室入口で「股関節撮影します」と言われたが、病名を知られたくない方もあります。

A 配慮が足らず申し訳ございません。
患者さんと検査技師との具体的な会話は検査・撮影室内ですよう指導しました。



《重要なお知らせ》 **病院敷地内 全面禁煙**

当院は病院敷地内全面禁煙です。

患者さんへの
お願い

当院での 整形外科初診・再診 の取り扱いについて

当院では、**整形外科の初診は他医療機関からの紹介患者さん限定**とさせていただきます。

受診ご希望の際は、先ずかかりつけ医の先生にご相談いただき、先生を通じてご予約いただきますようお願いいたします。

また、紹介状をお持ちであれば患者さんからの予約もお取りできますので下記までご連絡ください。

なお、予約をされていない方は、紹介状をお持ちでも診療開始がかなり遅れることがありますのでご了承くださいますようお願いいたします。

再診も、初診と同様にすべて予約制です。

診察室が予約の患者さんで常時ふさがっているため、紹介状なしや予約なしに受診された場合、診察室や診察医師の手配ができませんのでご了承ください。

(地域医療連絡室)
TEL (06) 6441-5451 (代)
AM 9:00 ~ PM 5:00
(土日祝日を除く)



院内保育園がオープンしました

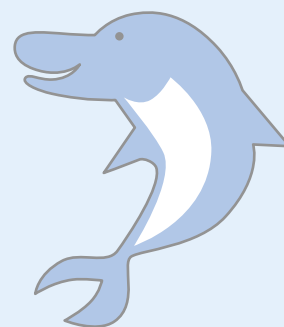
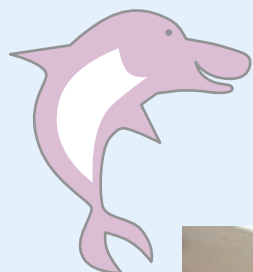
2007年4月2日に子育て支援の一環として、職員のための院内保育園がオープンし、清野院長によって「イルカ保育園」と名付けられました。

安全面にも配慮しながら、保育士3名が保育に当たっています。

園児たちは、走り回ったり、遊具で遊んだり、お天気の良い日には隣接している公園をお散歩したり、兄弟のように仲良く過ごしています。園での生活や保育士にも慣れて、毎朝笑顔で登園しています。これからも、子供たちの心躍る声と、元気な笑い声が一杯の保育園になるようにと保育士たちは願っています。



保育士



保育中の様子

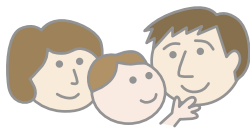


各種教室

両親学級

問 申 大阪厚生年金病院産婦人科外来 ☎ 06-6441-5451 (内線 2279)

- 開催日／毎月第1、2、3水曜日
- 時 間／13:30～15:30
- 場 所／当院2階 第1会議室
- 費 用／1,000円(3回分)



腎臓病教室

問 大阪厚生年金病院血液浄化センター ☎ 06-6441-5451 (内線 2667)

- 場 所／当院2階 第1会議室
- 費 用／無 料
- 方 法／事前申し込み不要、直接お越しください。

開催日	時 間	テーマ	対 象	担 当
9月27日(木)	13:30～14:30	慢性腎不全の食事療法(たんぱく制限の工夫) 秋の食事の工夫	主に慢性腎不全患者さん (保存期)	栄養部
10月25日(木)	13:30～14:30	腎臓を長持ちさせるために ①慢性腎不全とは ②日常生活で注意すること	主に慢性腎不全患者さん (保存期)	医 師
11月22日(木)	13:30～14:30	慢性腎不全の食事療法(たんぱく制限の工夫) 冬の食事の工夫	主に慢性腎不全患者さん (保存期)	栄養部

糖尿病教室

問 大阪厚生年金病院内科外来 ☎ 06-6441-5451 (内線 2274)

- 費 用／無 料
- 方 法／事前申し込み不要、直接お越しください。

開催日	時 間	場 所	テーマ	担 当
9月6日(木)	14:00～16:00	当院2階第1会議室	糖尿病の合併症(動脈硬化) …………… 血液検査で何がわかる? …………… 透析になる人、増えています ……………	医 師 臨床検査技師 看護師
11月1日(木)	14:00～16:00	当院2階第1会議室	糖尿病と心臓病 …………… 合併症を悪くしないための薬 …………… 糖尿病とお口の健康 ……………	医 師 薬剤師 歯科衛生士
12月6日(木)	14:00～16:00	当院2階第1会議室	年末年始の過ごし方 …………… 正月料理の問題点 …………… 旅行時の注意点・非常時の対処法 ……………	医 師 管理栄養士 看護師

〈院外会場〉

開催日	時 間	場 所	テーマ	担 当
10月4日(木)	14:00～16:00	福島区民センター※	健康講座 “糖尿病とはどんな病気”	医 師、看護師、 薬剤師、管理栄養士、

※ 福島区民センター は、下記アクセス図をご参照ください。

禁煙教室

問 大阪厚生年金病院内科外来
☎ 06-6441-5451 (内線 2274)

- 開催日／毎月第1、3金曜日
- 時 間／16:00～17:00
- 場 所／当院2階 第1会議室
- 費 用／無 料
- 方 法／事前申し込み不要、
直接お越しください。



問 は問い合わせ 申 は申し込みを表しています



公開講座

どなたでも参加できます

消化器病 懇話会

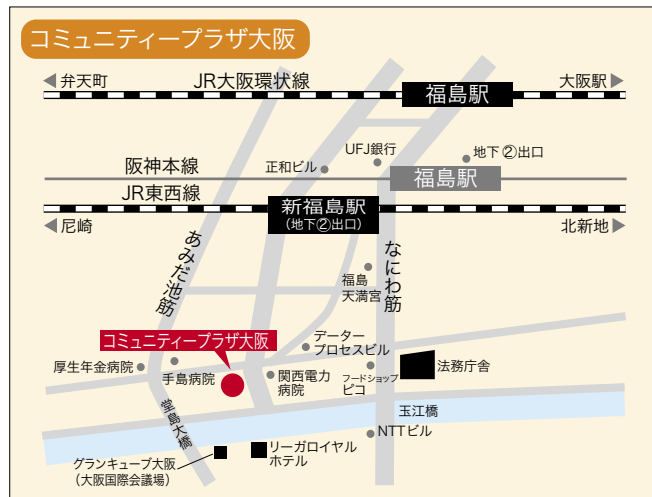
問 大阪厚生年金病院内科外来
☎ 06-6441-5451 (内線 2274)

- 開催日／10月6日(土)
 - 時 間／14:00～16:00
 - 場 所／コミュニティプラザ大阪
- ※ **コミュニティプラザ大阪** は、右記アクセス図をご参照ください。

- テーマ／肝臓病管理のエッセンス ―肝臓編―
- 費 用／無 料
- 方 法／(当院通院中の方) 事前申し込み不要。直接お越しください。

(上記以外の方) 当院 1 階予約センター窓口で
事前にお申し込みください。

※申し込み受付は 9 月 3 日(月) からです。
(受付時間: 平日 8:30～17:15)



歯 科 公開講座

問 大阪厚生年金病院歯科口腔外科外来
☎ 06-6441-5451 (内線 2286)

- 開催日／11月18日(日)
- 時 間／10:30～11:30
- 場 所／当院 2 階 第 1 会議室
- テーマ／口の粘膜の病気について
- 講演者／藤本 佳之(当院歯科口腔外科部長)
- 費 用／無 料
- 方 法／事前申し込み不要、直接お越しください。

第12回 股関節教室

問 大阪厚生年金病院予約センター
☎ 06-6441-5451 (内線 2153)

- 開催日／来年 2008 年春の予定
 - 費 用／無 料
- ※開催詳細未定、開催内容については確定次第、広報いたします。

院内の公開講座

対象：医療従事者

院内の公開症例検討会

問 大阪厚生年金病院(地域医療連絡室) ☎ 06-6441-5463

乳腺疾患 カンファレンス	第 1・3 水曜日	2 階 第 2 会議室	17:30～19:00
手の外科診療班 症例検討会	第 1 金曜日	2 階 第 1 会議室	19:00～21:00
脳卒中 カンファレンス	毎週火曜日	4 階 カンファレンス室	17:00～18:30
婦人科腫瘍 症例検討会	第 4 木曜日	2 階 第 2 会議室	17:00～19:00
臨床病理検討会 (CPC)	毎月 最終水曜日	看護学校 視聴覚室*	18:00～19:00

院内で行われる症例検討会であり、緊急手術や学会により中止になることがあります。恐縮ですが、開催日の 1 週間以内に地域医療連絡室 (TEL 06-6441-5463) にご確認ください。

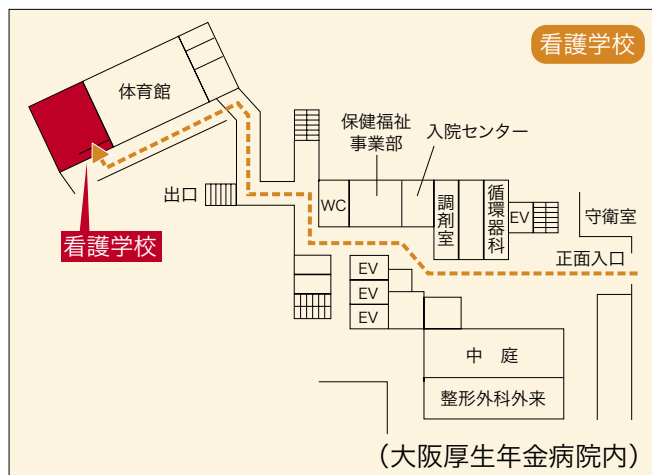
※ **看護学校** は、右記アクセス図をご参照ください。

看護部主催公開講演会

問 大阪厚生年金病院(看護部:高橋) ☎ 06-6441-5451(代)

- 開催日／10月24日(水)
 - 時 間／17:30～19:00
 - 場 所／**看護学校視聴覚室***
 - テーマ／多剤耐性緑膿菌について
- ※詳細・申し込み方法については、後日関連医療施設宛に発送予定です。

※ **看護学校** は、下記アクセス図をご参照ください。



大阪厚生年金病院のご案内 Osaka Koseinenkin Hospital Information

1952年10月 設立 許可病床数565床 日本医療機能評価機構認定病院

外来診療 受付時間

8:30~11:30 (土・日・祝日を除く)

初診の方は、「紹介状」をお持ちの上、かかりつけ医の先生から初診予約をもらってください。
整形外科は紹介状なしでは受診できません。

一般病棟 面会時間

12:00~21:00 平日(月~金)

10:00~21:00 土・日・祝日



かかりつけ医の先生専用 診療・検査予約先

患者さんからのFAXお申し込みはできません。患者さんはかかりつけ医の先生を通してご予約ください。

地域医療連絡室 (診療予約) (受付時間 8:30~19:30)

FAX (06) 6441-0512 TEL (06) 6441-5463 (直通)

予約センター (検査予約) (受付時間 8:30~17:00)

FAX (06) 6459-4599 TEL (06) 6441-5451 (内線2153)

診療科等一覧

- 救急部 / プライマリケア
- 教育研修センター
- 内科
- 神経精神科
- 神経内科
- 循環器科
- 小児科
- 外科
- 乳腺・内分泌外科
- 整形外科
- リウマチ外来
- スポーツ医学センター
- 形成外科
- 脳神経外科
- 心臓血管外科
- 皮膚科
- 泌尿器科
- 産婦人科
- 眼科
- 耳鼻咽喉科
- 放射線科
- 麻酔科
- リハビリテーション科
- 歯科口腔外科
- 病理科
- 内視鏡センター
- 女性医師外来
- 女性がん検診
- 禁煙外来

※各科の専門など詳細は<http://www.okn.gr.jp/> でご覧になれます
※診療内容、専門外来に関するお問い合わせは直接各科外来をお願いします

リウマチ外来

問 整形外科外来

TEL (06) 6441-5451 (内線2109)

最新の薬物療法から脊椎・関節手術まで患者様の状態に応じて幅広く対応しています。
(診療日) 要紹介・予約制: 初診(月曜日)、再診(月・火・木・金曜日)

集中治療室(ICU)

大手術後、院内重症患者様を集中的に治療する部門です。
救急部と連携して脳・心疾患・外傷の救急患者様等を受け入れ、治療しています。

救急部

問 TEL (06) 6441-5451 (代)

脳・心血管手術を含め、広く救急患者様を受け付け、24時間手術可能です。
小児、産婦人科の急患も受け付けます。

内視鏡センター

問 TEL (06) 6441-5451 (内線2191)

消化管の癌やポリープなどの早期発見、早期治療(内視鏡的手術)を目的としています。

申 かかりつけ医の先生からFAX、またはお電話にてご予約後、当日紹介状を持参ください。胃カメラはかかりつけ医の先生のご予約後、直接検査が可能です。

予 FAX (06) 6441-0512 (かかりつけ医の先生専用)

地域医療

病診連携を推進し、地域医療施設とのコミュニケーションを図りつつ、在宅ケア活動を実施しています。

地域医療連絡室 TEL (06) 6441-5463 FAX (06) 6441-0512

患者様の治療・療養が円滑に施行・継続されるよう、「かかりつけ医」との連携を深めています。

療養福祉相談室 TEL (06) 6441-5451 (内線2140)

患者様、ご家族の抱えておられる問題点や不安を早期に解決し、在宅医療や看護を支援するため、地域医療施設や訪問看護ステーションと連携を取り合っています。

退院後の療養施設の紹介や、介護支援も行います。また、医療費の相談や福祉制度のご案内も行っています。

スポーツ医学センター

問 (06) 6441-5451 (内線3101)

月~土の9:00~17:00 (木曜日は20:00迄)

E-mail: spo-cen@okn.gr.jp (随時受付可)

健康増進や病気予防を目的とした一人一人に適した運動を、個別に指導いたします。
安全で効果的な運動を、楽しみながら継続できるように、工夫を凝らしています。

申 完全予約制。センター受付にてあらかじめ、ご予約をおとりください。

人間ドック・脳ドック・肺がんドック

問 ドック相談室

TEL (06) 6441-5451 (代)

生活習慣病やがんなどの早期発見・早期治療、発症の予防に役立ち、より健康的な生活をしていただくことが目的です。二日ドックと一日ドックがあります。

申 入院センター TEL (06) 6441-5451 (代)

問 は問い合わせ 申 は申し込み 予 は予約先を表しています

NICU (新生児集中治療室)

問 NICU 当直医

TEL (06) 6441-5451 (代)

24時間体制で、新生児の集中治療を行っています。他医療機関からの母体搬送や、新生児搬送入院も受け入れ、地域周産期救急医療の一翼を担っています。

産科オープンシステム

問 かかりつけ医の先生専用



地域診療所・助産所のシステム登録医(かかりつけ医)と当院が密接に連携して、当院にて出産を取り扱い、お産の安全性を高めるシステムです。

女性医師外来

問 医事課

TEL (06) 6441-5451 (内線2161)

女性の方は女性医師による診察を受けることができます。

(診療日) 毎週水曜日(受付時間 8:30~11:30)

(診療科) 内科、皮膚科、産婦人科、小児科、眼科

(受付窓口) 医事課初診窓口(①番窓口)

申 当外来をご希望の女性患者様は、医事課受付でその旨をお申し付けください。

女性がん検診

問 産婦人科外来

TEL (06) 6441-5451 (内線2279)

女性医師、女性スタッフによる乳がん・子宮がんのセット検診です

(検診日) 毎週金曜日 午後2:00~午後3:40

申 完全予約制。院内にある申込用紙で直接お申し込みされるか、お電話で予約センター TEL (06) 6441-5451 (内線2153) まで事前にお申し込みください。(受付時間 平日8:30~17:00)

乳がん検診

問 乳腺・内分泌外科外来

TEL (06) 6441-5451 (内線2271)

乳がんの早期発見にお役立てください。

(検診日) 毎月第4水曜日の午後1:00と3:00、
毎週木曜日の午後4:00

申 完全予約制。院内にある申込用紙で直接お申し込みされるか、お電話で予約センター TEL (06) 6441-5451 (内線2153) まで事前にお申し込みください。(受付時間 平日8:30~17:00)



日本医療機能評価機構認定病院 / 大阪府「男ういきいき・元気宣言」登録事業者 / 「働きやすい病院」認定病院(第1号) / につけい子育て支援大賞受賞



大阪厚生年金病院 信頼に応える医療

〒553-0003 大阪市福島区福島4-2-78

TEL (06) 6441-5451 (代表) FAX (06) 6445-8900

<http://www.okn.gr.jp/> E-mail: hs_oosaka@kjp.or.jp

この広報誌に対するご意見・ご要望は郵送かEメールで広報誌委員会宛まで